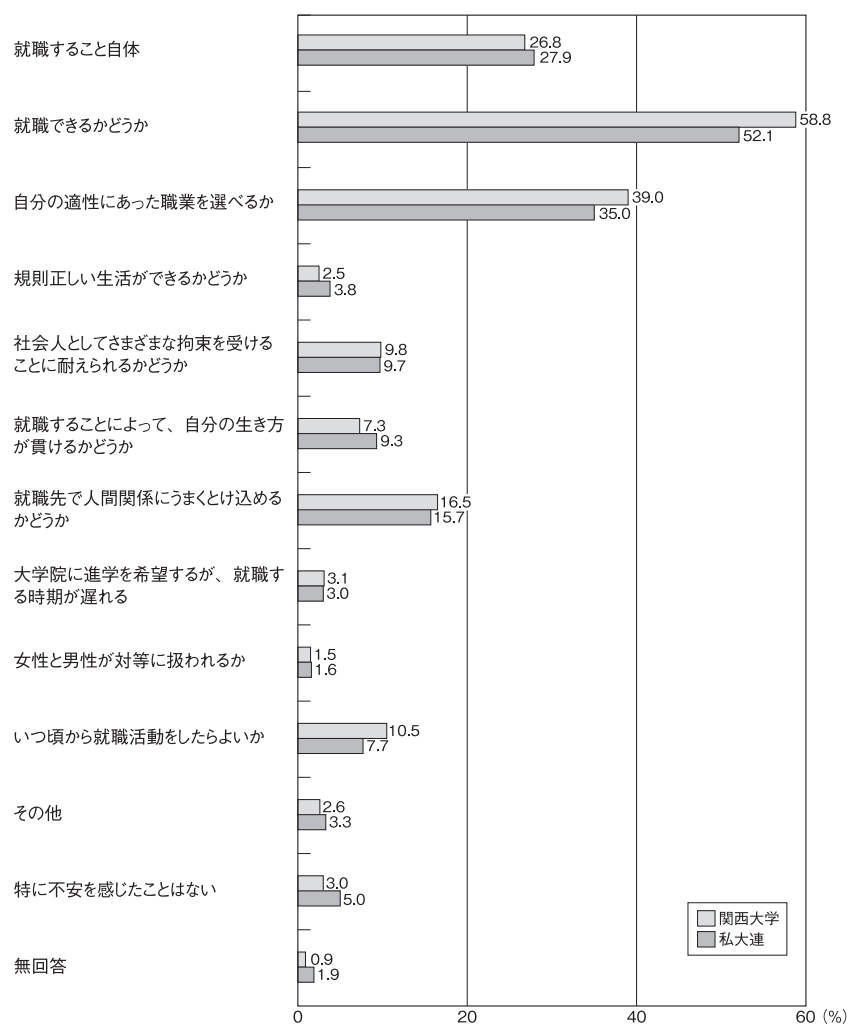


# 就職への不安

Q58

就職について次のような不安を感じたことがありますか。二つまで選んでください。



【基数：対象者全員】

## 過半数の学生が「就職できるかどうか」について不安に感じている

就職への不安について聞いてみたところ、第1位は「就職できるかどうか」で58.8%、第2位は「自分の適性にあった職業を選ぶか」で39.0%、第3位は「就職すること自体」で26.8%という結果であった。上位3項目については、前回調査(平成22年度)から全く変わっていない。

第1位の「就職できるかどうか」について、前回調査(平成22年度)と比較すると8ポイント低くなっており、近年の就職内定率の上昇に伴う回復傾向を感じることができるものの、依然として過半数の学生が就職の可否に対して不安を抱いている状況といえる。

また、「就職することによって、自分の生き方が貫けるかどうか」の項目について、今回の調査では7.3%という結果であった。以前の調査結果と比較すると、平成14年度(15.8%)、平成19年度(10.0%)、平成22年度(9.4%)と経年的に減少傾向であることが確認できる。減少傾向の理由を断定することはできないが、学生の自分の生き方に対する意識が以前よりも希薄になっていると捉えることができるのではないだろうか。

本学には、キャリアセンターやキャリアデザインルーム等があり、キャリアデザイン(将来設計)に対するサポートを行っている。キャリアデザインは一朝一夕に結論が出るものではなく、早い段階から長い時間をかけて、多様な選択肢の中から、目指すべき自分のあり方や進路を見つけていくものである。学生が明確に自分の生き方を見定められるよう、キャリア支援を強化していくべきであろう。